

ごとう通信

第43号

平成16年7月1日

今年の梅雨ってなんだったの
でしょうか。モリモリ暑い日があっ
たり、台風が着たり。しかも、もの
すごい湿度の日も続きました。夏本
番を前に、体力を消耗している方
も多いのではないでしょうか。

さて、今年も半年が過ぎ、折
り返しを迎えました。そんな話を
すると「一年って本当に早いわね」と
言う言葉が聞こえてきそうです。でも
実感ですね。皆さんはどのような前
半だったでしょうか。

僕たちにとってはとにかく多くの
方と出会えた素晴らしい半年でし
た。診療に来ていただいたり、訪問
先の皆さんだったり、そしてミニサ
ロン「なごみ」の参加者だったり。
いろんな機会で多くの方と出会える

のは本当に素晴らしいこと
です。

ただ、先日、シヨッキングな
ことが起きました。皆さんご存
知のように、高田馬場のアパー
トの5階から中学生が5歳の男
の子を突き落とした事件。僕たち
夫婦の自宅の本当に目と鼻の先
での出来事でした。幸い男の子の
命に別状はないようですが、もち
ろん死亡するケースだってあつた
はずですよ。若い子たちが命を
どのように思っているのか聞いて
みたい気がします。日本だけで
なく、イラクなどでも尊い命が
奪われていきます。できれば推
理小説だけの世界で終われば
いいですね。

蒼樹山引退興行

この「ごとう通信」でも何度か
ご紹介したことのある関取の蒼樹
山が今年の十一月に行われた九
州場所

中に引退しました。蒼樹山関と
知っていたのは僕

大学病院に勤
していたとき
ことです。知
合いが出てい
ということ
まれて始めて
技館に行く機



務りの生る国会

もできましたし、大相撲自体も好
になりました。それだけに残念
です。これもプロスポーツ選手の
宿命ですね。

さて、蒼樹山改め枝川親方の襲
名披露の興行が10月3日(日)、
国技館において開催されます。こ
の興行は、基本的には巡業と同
じで、十両や幕内の取り組みも
ありますが、その間に断髪式が
行われるそうです。ちなみに、
柵席で1人1万円ほどです。も
ちろん僕たちは最後の雄姿を
目に焼き付けに参加する予定
です。ご興味のある方がおられ
たらぜひ一緒に行きましょう。